学校番号	204

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「最新政治・経済」　新訂版　（実教出版）						
副教材等	「最新政治・経済」演習ノート　（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・新聞・テレビ・インターネット・SNS から得られる情報を、主体的、批判的、分析的に読み解けるようになりましょう。
・政治・経済・国際関係の基礎知識とともに、現実に起こっている諸課題の背景を考えることによって、自分と社会との関わりを学びましょう。
・社会を構成する市民としての生き方を身につけましょう。

2　学習の到達目標

社会的事象の本質や構造に着目した見方・考え方を働かせ、政治及び経済に関わる課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者としての資質・能力を、次のとおり育成することをめざす。

【知識及び技能】

現代の政治及び経済の諸課題に関わる基本的な制度、仕組み、理論及び考え方について、日本と世界を相互に関連付けて理解するとともに、統計資料や諸情報を適切に読み取り、課題の分析や解決に向けて効果的に活用する技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】

政治及び経済に関わる諸事象の意味や意義、特色について、対立や利害関係、効率と公正、成長と分配、国内と国際社会との関係などに着目し、理論や概念を活用して多面的・多角的に考察する力を養うとともに、現代社会の課題を把握し、その解決に向けて構想したことを、根拠を明確にして説明したり、他者と合意形成を図りながら議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

政治及び経済に関わる諸課題について、よりよい社会の実現を視野に入れて主体的に関わろうとする態度を養うとともに、民主主義の担い手としての自覚を深め、公共の利益と私的な利益との調整を図りながら責任ある判断と行動をとろうとする態度を養う。

また、国際社会の一員として、多様な価値観や立場を尊重し、持続可能な社会の形成に参画しようとする姿勢を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・経済活動と市場、経済主体と経済循環、国民経済の大きさと経済成長、物価と景気変動、財政の働きと仕組み及び租税などの意義、金融の働きと仕組みについて、理解している。 ・政治と法の意義と機能、基本的人権の保障と法の支配、権利と義務との関係、議会制民主主義、地方自治について、理解している。 ・現代日本の政治・経済に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察する際に必要な情報を読み取る技能を身に付けている。	・経済活動と福祉の向上との関連について多面的・多角的に考察し、表現している。 ・市場経済の機能と限界、持続可能な財政及び租税の在り方、金融を通した経済活動の活性化について多面的・多角的に考察・構想し、表現している。 ・民主政治の本質を基に、日本国憲法と現代政治の在り方との関連について多面的・多角的に考察し、表現している。 ・政党政治や選挙などの観点から，望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について多面的・多角的に考察・構想し、表現している。	・主権を担う公民として、現代日本の諸課題にかかわる知識を主体的に深め、課題解決に向け多面的・多角的な考察を意欲的に行い、現代社会における自身の役割を積極的に追究しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	現代の経済	・現代の経済社会 ・現代の日本経済と福祉の向上 ・現代の国際経済	a:経済体制の現状に関する情報を、様々な手段を使い収集し、収集した資料の中から、景気変動や金融・財政政策などの学習に必要な情報を主体的に選択して活用している。 また、資本主義経済の特質について的確な知識を有するとともに、グローバル化した現在の世界経済の現状に対しても十分に理解を示している。 b:現代経済の特質について多面的・多角的に考察し、現実の金融・財政問題やその解決方法について、主体的に判断をしている。 また、戦後日本経済史との関連の中で、労働問題や国民福祉の向上で求められる公正さとの関連を、労使関係や社会保障を題材として的確に判断し、競争原理を前提としたグローバル化の弊害についても的確な判断を示している。 c: 経済活動全般や経済の諸理論に対して関心を深め、理論との関連を踏まえながら現実の経済活動を探究する意欲的な態度が見られる。また、日本経済が置かれている現状に対して深い関心を抱き、グローバル化した国際経済の特質を意欲的に追究している。	定期考査 準拠ノート	定期考査 準拠ノート ワークシート レポート	準拠ノート ワークシート レポート

2学期	現代の政治	・現代国家と民主政治 ・日本国憲法と基本的人権 ・日本の政治制度と政治参加 ・現代の国際政治 ・日本の平和主義と国際平和	a:民主主義の基本的原理や、日本国憲法の成立過程、国民主権、基本的人権の尊重、平和主義といった基本原則を理解している。また、選挙や国際政治に関する情報を新聞などのメディアを通じて収集し、学習のために主体的に選択している。 b:民主主義の原理と、日本の政治機構の仕組みとの関連を考察し、社会の望ましい在り方を判断している。また、国内政治と国際政治の違いを、現実の状況を踏まえて多面的に考察している。 c:日本の政治機構や現代の国際社会における政治の動向、平和主義に対して、関心が高まっている。	定期考査 準拠ノート	定期考査 準拠ノート ワークシート レポート	準拠ノート ワークシート レポート
3学期	現代社会の諸課題	・経済格差の是正と国際協力 ・国際社会における日本の立場と役割	a:各課題の解決に向けた考察・構想に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付けている。 b:社会的な見方・考え方を総合的に働かせ、各課題の解決策を多面的・多角的に考察・構想し、持続可能な社会の形成に向けた自身の考えを説明・論述している。 c:よりよい社会の実現のために、国際社会の諸課題を主体的に追究し、他者との協働もはかりながら、多面的・多角的な考察・構想を通して意欲的に課題を解決しようとしている。	定期考査 準拠ノート	定期考査 準拠ノート ワークシート レポート	準拠ノート ワークシート レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度